

# 難民 Refugees

Number

# 24

2003年第1号

UNHCR  
ニュース

United Nations  
High Commissioner  
for Refugees



Operation Report

シエラレオネ

## 緊急事態から 緊急事態へ

Interview

UNHCR アフリカ局長  
D.ランボーに聞く



**UNHCR**  
国連難民高等弁務官事務所

# Contents

## Operation Report

### シエラレオネ 緊急事態から 緊急事態へ

3 注目されにくい援助活動の難しさ

## Interview

5 アフリカ難民問題 日本の役割  
UNHCRアフリカ局長 デイビッド・ランボー

## Partnership in Action

7 アフガニスタンにおける  
住宅再建プロジェクト  
8 UNHCRとJICAのパートナーシップ

## Domestic Asylum in Japan

9 難民法 第4回  
10 住居提供を中心とした  
難民申請者への支援活動  
11 日本の難民保護  
緒方貞子 前国連難民高等弁務官から  
弁護士会へのメッセージ

## From "Refugees" Magazine

12 2002年をふりかえって  
ルード・ルベルス  
国連難民高等弁務官に聞く  
15 二つに分かれた  
バンツ系難民の運命

## Staff Profile

16 私とUNHCR 第4回

17 UNHCR 国会議員連盟

## eセンターから

18 eセンターのグランドスラムって何?

19 HCR協会から

20 日本の歴史と庇護

難民  
Refugees  
Number 24  
2003年第1号



表紙写真  
過去の記録写真から

メイン(モノクロ) アフリカ最初の「現代的な」難民危機は1950年代末に起こった。フランスとの独立戦争のためアルジェリア難民20万人が、チュニジアとモロッコに逃れた。多くは女性と子どもであった。1960年 UNHCR/S. Wright

上 リベリアにあるシエラレオネ難民のキャンプが攻撃され、逃れてくるリベリア難民やシエラレオネ帰還民に対する受け入れの様子。シエラレオネ側の国境ジェンデマ。UNHCR/F. Fontanini

下 シエラレオネ側の国境の町カイラフンにあるNGO「国境なき医師団(MSF) フランス」の運営する治療・栄養センターにいるリベリア難民の子ども。ここに到着するリベリア難民は長期間、国内で避難生活をしてきたため、深刻な健康・栄養状態にある。UNHCR/D. Lyon

## Message from the Editor

昨年は、多くのアフガン難民・国内避難民が帰還を果たすなど難民問題に変化が訪れた年でした。しかし、国際社会の関心がアフガニスタンに注がれる中、ランボーUNHCRアフリカ局長が懸念するように、アフリカの難民問題は長期化し、この地域の難民援助に対する各国からの拠出金も減少傾向にあります。そのため、UNHCRは活動の一部中断を余儀なくされています。

シエラレオネでは、資金不足によって援助活動が困難を極めつつも、難民の帰還の進展が報じられています。多くの難民を発生させ、また同時に受け入れてきたアフリカ各国の難民問題の解決には、国際社会、特に人道大国をめざす日本のさらなる協力が欠かせません。日本政府は今年の秋、東京で「第3回アフリカ開発会議」を開催するにあたって、この1年を「対アフリカ協力飛躍の年」としています。UNHCR東京事務所でも、ジュネーブ本部やアフリカ各地の現地事務所と協力してアフリカに焦点をあてた活動を行う予定です。

掲載記事の転載をご希望の方は、事前に下記のUNHCR広報室にご相談下さい。なお、転載の際には、記事の全文掲載をお願いしております。

### お知らせ

UNHCR日本・韓国地域事務所はホームページを開設しています。ぜひご活用下さい。資料紹介もあり、ホームページから電子メールでのお申し込みも可能です。

<http://www.unhcr.or.jp>

### 資料に関するお問い合わせ先

UNHCR(ユー・エヌ・エイチ・シー・アール)  
日本・韓国地域事務所 広報室  
〒150-0001  
東京都渋谷区神宮前5-53-70  
UNハウス(国連大学ビル)6階  
TEL 03-3499-2310(広報室直通)  
FAX 03-3499-2273

### その他のお問い合わせ先

TEL 03-3499-2011(代表)

### UNHCRニュース

「難民 Refugees」No.24 2003年3月

発行人 カシディス・ロチャナコン  
編集 浅羽俊一郎、箱崎律香、大川宝作  
野中聖子、目沢寿美子  
デザイン 鈴木俊秀  
制作 (株)トライ

UNHCRの援助活動は皆様のご寄付に支えられています。ご寄付は郵便振替にてお願いいたします。

口座番号 00140-6-569575

加入者名 HCR協会

(手数料加入者負担)